

政策目標	安心して暮らせるぬくもりの街	重点課題	安心ある暮らしの確保に向けた環境の充実	資料2-1
重点課題にかか る施策の基 本方針	厳しい雇用状況が続く中であって、安心して働ける環境づくりを進めるため、5万人の雇用創出に取り組むとともに、就職に有利な資格取得の支援や若者に着目した就業支援の取り組みを推進する。また、日常の暮らしの安心を確保するため、地域の防火防犯に取り組むまちづくり活動を支援するとともに、冬の市民生活ルールの確立や除排雪体制の維持・安定化に取り組む。		えがお指標	30 札幌市が「犯罪のない安全に安心して暮らせるまち」と思う人の割合 《現状値》51.4%(H21) ⇒ 《目標値》60%(H26) 31 食の安全に関心があり、注意を払っている人の割合 《現状値》68.5%(H22) ⇒ 《目標値》80%(H26) 34 雇用創出数(累計) 《現状値》 - (H22) ⇒ 《目標値》50,000人(H26)

2-3-2 日常の身近な暮らしの安心の確保

① 消費者・女性に対する被害の未然防止

想定される論点	◆市民の声に寄り添い、市民ニーズを踏まえた取組
留意事項	なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
1	消費者センター運営費	市)市民生活部	消費生活相談、商品テスト、各種講座の開催、物価に関する調査、展示コーナー管理等の実施。	予71,853⇒決69,307 (消費生活相談等の業務委託料67,471)
2	消費生活安定促進事業費	市)市民生活部	札幌市消費生活条例第47条に基づき、市民の消費生活の安定及び向上を図るための施策の基本的事項等を調査審議するため、審議会を設置する。	予1,525⇒決977 (消費生活審議会及び基本計画検討部会の委員報酬668)
3	消費者行政活性化事業費	市)市民生活部	北海道消費者行政活性化基金を活用した消費者センターの機能強化。	予9,282⇒決11,040 (基金を活用した、消費生活相談を充実させるための人件費11,040)
4	消費者被害防止ネットワーク事業費	市)市民生活部	関係機関とのネットワーク体制により、高齢者と障がい者の消費者被害の早期発見と救済、未然防止を図る。	予1,710⇒決1,706 (消費者被害防止ネットワーク事業の業務委託料1,683)
5	計量検査事務費	市)市民生活部	計量器定期検査((社)北海道計量協会に委託)、特定計量器立入検査、商品量目立入検査の実施。	予31,909⇒決30,860 (特定計量器定期検査業務の委託費25,078)
6	DV対策推進事業費	市)市民生活部	配偶者暴力相談センター・ステップハウス運営管理、民間シェルター事業補助、ボランティア育成・活動支援等を行う。	予15,973⇒決15,662 (配偶者暴力相談センター運営管理11,996)
7	女性の安心サポート事業	市)市民生活部	女性が安心して暮らしていけるよう、性暴力被害に対する支援や多様なメディアを活用した啓発を実施する。	予7,717⇒決6,184 (女性のための性暴力被害相談事業2,261、各種広報啓発3,923)

② 食の安全・安心の推進

想定される論点	◆食の安全・安心の確保に向けた市民や企業への普及啓発の進め方
留意事項	なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
8	安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業費	保)保健所	「さっぽろ食の安全・安心推進ビジョン」に基づき、危機管理シミュレーション訓練や子ども食品Gメン体験事業等を実施し、市民や事業者と連携、協働して安全・安心な食のまちづくりを推進する。	予7,972⇒決7,493 (食品健康危機管理シミュレーション訓練事業3,801)
9	放射性物質検査機器整備事業費	保)保健所	札幌市中央卸売市場を流通する農水産物等の放射性物質モニタリング検査を行うための機器および検査環境を整備する。	予24,500⇒決14,684 (ゲルマニウム半導体検出器13,514)
10	薬事監視指導対策事業費	保)保健所	無承認無認可医薬品による市民の健康被害防止のため、いわゆる健康食品の買上げ検査を実施する。また、医薬品の不適切な販売等による市民の健康被害防止のため、資格者が不在となる可能性がある夜間にドラッグストア等の監視を実施する。	予1,195⇒決1,160 (健康食品の買上げ検査に係る検体購入費75、検査費840)
11	衛生関係団体等事業助成費	保)保健所	食品衛生関係団体が実施する食品衛生知識の普及啓発活動等に対して事業補助を行う。	予6,750⇒決6,356 (札幌市食品衛生協会事業補助2,856、札幌市調理師団体連合会事業補助3,500)
12	理化学検査費	保)衛生研究所	食品中の残留農薬や添加物等、主に保健所から依頼される行政検査(農薬、食品添加物、動物用医薬品など)及びそれらに関連する調査研究を行う。	予34,874⇒決33,487 (需用費12,398、使用料及び賃借料11,781、委託料3,716等)

政策目標	活力みなぎる元気な街	重点課題	将来を見据えた魅力ある都市の整備	資料2-2
重点課題にかか る施策の 基本方針	超高齢社会の進展や環境への影響に配慮しながら、都市の魅力を高め、持続的に発展していくため、都心や苗穂駅周辺地区など地域特性に応じた拠点のまちづくりを進め、コンパクトシティへの再構築を推進する。また、総合的な交通計画を策定し、公共交通機関を軸とした交通体系の確立を図るとともに、路面電車の延伸、北海道新幹線の札幌延伸、自転車の利用環境の充実などを推進する。		えがお指標	56 札幌市が「自転車のルールやマナーが守られている安全なまち」と思う人の割合 《現状値》18.0%(H22) ⇒ 《目標値》40%(H26) 57 公共交通に対する満足度 《現状値》45.0%(H22) ⇒ 《目標値》55%(H26) 60 公共交通の利用者数 《現状値》107万人(H22) ⇒ 《目標値》108万人(H26)

3-4-1 道都札幌を支える交通体系の構築

①公共交通の利便性の向上

想定される論点	◆市民の利便性の向上策
留意事項	なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
1	SAPICA導入活用推進費	総)情報化推進部	SAPICAの導入・活用を推進するため、交通事業者への導入補助、行政施設への電子マネー導入を行う。	予1,169,000⇒決1,168,863 (各交通事業者への補助金1,166,000)
2	路面電車延伸推進	市)総合交通計画部	今後のまちづくりに活用するため、路面電車の延伸に向け設計や各種検討を推進する。	予1,523,000⇒決445,242 (低床車両購入等327,912、ループ化実施設計68,816)
3	パークアンドライド駐車場事業関係	市)総合交通計画部	パークアンドライド駐車場整備資金貸付、パークアンドライド駐車場運営費補助。	予30,000⇒決23,574 (株札幌振興公社への補助金23,574)
4	地域公共交通確保維持改善事業費	市)総合交通計画部	公共交通事業者が行うバリアフリー化を推進すると共に、地域交通の確保維持改善に関する検討を行う。	予8,100⇒決5,907 (ノンステップバスを購入した事業者補助金5,700)
5	公共交通ネットワーク確保対策事業	市)総合交通計画部	赤字バス路線に対する補助、公共交通利用促進、地域交通計画の策定。	予767,500⇒決667,413 (乗合バス路線維持補助金642,638)
6	総合交通計画一般事務費	市)総合交通計画部	総合交通計画部における事務費のほか、バスセンター等の維持管理や公共交通情報提供システム(さっぽろえきバスnavi)等の運用保守を行う。	予132,045⇒決130,567(バスセンター等維持管理委託料52,267、公共交通情報提供システム等運用保守委託9,135)
7	駐車場管理費(真駒内駅)	建)土木部	真駒内パークアンドライド駐車場を運営する。	予7,483⇒決7,109 (駐車場の土地賃料)
8	バスターミナル改修費	建)土木部	バスターミナル(大谷地・新札幌・福住・宮の沢)建物等の保全・改修工事を行う。	予50,013⇒決61,029 (福住バスターミナル電気設備改修工事費)
9	公共交通の利便性向上に資する道路整備	建)土木部	バス通や、路面電車通の拡幅、交差点改良、駐車場のバリアフリー化などを行う。	予5,047,191⇒決4,487,105 (測量費・調査設計費・工事費・用地補償費等)
10	SAPICAの地下鉄・バス・路面電車での共通利用および他事業者の発行するICカードの受入(片利用)	交)事業管理部	バス・市電におけるSAPICAのサービス開始、JRなど他事業者の発行するICカードの受入(片利用)等に向けて、関係事業者により関係機器の開発・試験を実施する。	予1,225,714⇒決1,225,713 (車載機、駅務機器などの開発・試験にかかる業務委託費1,225,713)
11	路面電車老朽車両の更新に伴う低床車両の導入	交)高速電車部	老朽化の著しい車両について、バリアフリーの観点から低床車両を導入し、利用者サービスの向上を図る。	予348,965⇒決327,912 (車両購入費295,050)

②自転車利用の適正化の推進

想定される論点	◆将来的な施策の考え方 ◆市民・企業・利用者との合意形成手法
留意事項	なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
12	自転車マナー向上対策費	市)地域振興部	平成26年度までの「自転車押し歩き推奨地区」設定の検討及び自転車ルール啓発サイトを開設する。	予5,000⇒決4,935 (社会実験委託費4,935)
13	駐輪防止対策費	建)総務部	駐輪場内に整理員を配置し、誘導・整理をするとともに、長期間放置されている自転車を撤去する。	予68,271⇒決68,064 (誘導整理業務など委託費68,064)
14	歩行者と自転車の共存する空間の創出事業	建)総務部	駐輪マナーの啓発、自転車放置禁止区域の拡大、放置禁止区域での自転車の撤去を行う。	予114,446⇒決100,244 (放置禁止区域対策業務委託費28,119、都心部誘導整理委託費17,745)

③北海道新幹線の札幌延伸の推進と丘珠空港の利用促進

想定される論点	◆道都としての機能の必要性と札幌市の担うべき役割
留意事項	なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
15	北海道新幹線推進費	市)総合交通計画部	北海道新幹線の札幌延伸の円滑な事業推進、早期開業に向けた取組を進める。	予20,000⇒決9,052 (PR事業3,910、イベント開催2,650)
16	丘珠空港関連事業調整	市)総合交通計画部	丘珠空港に関する関係機関との連絡調整、丘珠空港の利用促進、札幌丘珠空港ビル(出資団体)及び丘珠空港ビル2階「札幌いま・むかし探検ひろば」に関する事務等を行う。	予75,556⇒決75,059 (空港ビル賃料40,213)
17	空港整備事業費負担金	市)総合交通計画部	空港法の規定に基づき、新千歳空港及び丘珠空港の整備事業費の一部を負担する。	予96,000⇒決24,331 (新千歳空港の滑走路液状化対策、誘導路舗装改良等24,331)

④地域交通体系を支える道路等の整備

想定される論点	◆将来を見据えた持続可能な整備のあり方
留意事項	◆国の公共事業に対する負担金のため、札幌市の裁量なし(No.20) ◆整備事業に伴い生じる、残地買収・代替地取得にかかる予算(No.21,22) ◆平成24年度事業執行なし(No.22)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
18	主要幹線道路網の整備	建)土木部	幹線道路の新設、拡幅、橋梁の新設工事などを行う。	予4,690,564⇒決3,196,526 (測量費・調査設計費・工事費・用地補償費等)
19	補助幹線道路の整備	建)土木部	補助幹線道路や小中学校通学路の整備、道路の新設・拡幅工事などを行う。	予4,425,126⇒決6,390,795 (測量費・調査設計費・工事費・用地補償費等)
20	直轄事業負担金	建)土木部	国の建設事業、災害復旧事業を行う場合に経費の一部を負担する費用。	予1,550,000⇒決1,974,512 (負担金)
21	残地買収費	建)総務部	単独利用が困難な事業用地の残地を併せて買い取る。	予432,289⇒決125,851 (残地取得費用)
22	代替地取得費	建)総務部	用地取得時の代替地を取得、処分する。	予400,500⇒決0
23	豊平川通延伸検討調査	市)総合交通計画部	都心へのアクセス強化や都心内の交通機能強化を図るため、豊平川通の北伸・南伸について調査する。	予12,000⇒決9,814 (豊平川通延伸の道路構造検討、整備効果検証等9,814)

⑤道路の適切な維持管理と利用

想定される論点

◆市民生活への影響に配慮したうえでの維持管理コストの低減

留意事項

◆平成24年度で事業終了(No.33)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
23	不法占用指導事業	建)総務部	道路上の看板類に対し調査・指導を行う。	予6,165⇒決3,780 (道路占用物件適正化事業委託費2,351)
24	屋外広告物指導事業	建)総務部	屋外広告物に対し、必要な指導・助言を行う。 条例、規則に基づき屋外広告物の許可事務を行う。	予18,747⇒決10,799 (違反広告物除去、はり紙等美化業務など委託費9,739)
25	放置自動車処分委託費	建)総務部	道路上に放置されている自動車を処分する。	予380⇒決33 (収集運搬処分業務25)
26	道路管理センター負担金	建)総務部	道路管理システム(占用物件管理)を運用している一般財団法人道路管理センターへの負担金。	予102,753⇒決102,743 (道路管理センター札幌支部の運営経費のうち、札幌市の負担分102,743)
27	道路台帳経年変化修正事業費	建)総務部	道路管理システム(占用物件管理)の基図として利用する空測基本図の経年変化を調査・修正する。	予11,200⇒決8,848 (道路台帳修正経費8,848)
28	共同溝改修費	建)総務部	共同溝付帯設備の改修、更新等を行う。	予6,800⇒決4,883 (非常用照明器具整備業務委託費4,883)
29	道路認定推進事業費	建)総務部	町内会または地権者からの申請に基づき、市道を認定する。	予54,555⇒決77,367 (市道認定に伴う測量委託費58,895)
30	道路用地処理事業費	建)総務部	未処理用地の権原を取得する。	予19,197⇒決23,577 (測量委託費11,558、支障物件補償費8,325)
31	道路不用地処分費	建)総務部	道路財産を適正に管理し、不用品道路用地を売却するなど有効活用を行う。	予25,000⇒決23,920 (道路不用地処分に伴う測量委託費18,723)
32	道路台帳整備費	建)総務部	未実測路線の測量及び道路区域が変化した箇所について道路台帳図を補正する。	予66,035⇒決67,502 (道路台帳整備測量、道路台帳補正など53,204)
33	デジタル道路台帳図整備費	建)総務部	道路台帳図(原図)をマイラーからデジタル(ベクトルデータ)へ移行する。	予92,793⇒決56,350 (デジタル道路台帳図作成業務など委託費49,015)
34	道路等維持費	建)土木部	道路(車道・歩道)の維持補修、側溝、区画線、防護柵等の維持補修を行う。	予2,490,348⇒決2,611,696 (道路維持補修に伴う委託費)
35	道路等清掃費	建)土木部	初春期、夏期の道路清掃やスキノ地区の清掃、立体横断施設の清掃を行う。	予762,193⇒決755,886 (機械清掃委託費)
36	道路橋りょう等補修費	建)土木部	新認定路線の舗装、整備等を行う。路面状態が低下している路線の修繕を行う。橋りょうにおいて、経年劣化に対する補修を行うとともに、長寿命化計画の予備設計を行う。	予929,538⇒決1,780,883 (舗装補修業務委託費)
37	道路防災対策事業費	建)土木部	落石、崩壊、地すべり等の危険箇所に対し、道路の安全性を高めるための対策を施す。	予42,476⇒決100,829 (災害危険箇所の防災対策に伴う委託費)
38	道路標識整備費	建)土木部	道路管理者に設置の義務がある案内、警戒等の標識を設置する。 また、事故防止のため、プリンカー、カーブミラー等を設置する。	予59,567⇒決52,446 (大型案内標識建替工事費39,772)
39	市設街路灯整備費	建)土木部	市が管理する街路灯の新設、改良を行う。	予600,000⇒決678,205 (LED街路灯の設置工事費)
40	私設街路灯助成費	建)土木部	町内会管理の街路灯について、維持にかかる経費の一部を補助する。	予132,890⇒決126,834 (私設街路灯電気料補助費)
41	駐車場管理費(札幌駅)	建)土木部	札幌駅北口駐車場を管理する。	予111,927⇒決103,306 (管理運営等業務委託費)
42	再生材生産管理費	建)土木部	道路工事等から発生したアスファルトや残土をアスファルト再生合材、再生砕石などに再生する。	予1,176,066⇒決1,206,149 (アスファルト発生材再生処理業務委託費)

政策目標	みんなで行動する環境の街	重点課題	低炭素社会の推進と循環型社会の構築	資料2-3
重点課題にかかわる施策の基本方針	<p>「環境首都・札幌」として、新たな温暖化対策推進計画を策定するとともに、原子力発電に依存しない社会を目指し、省エネルギーの推進や代替エネルギーとしての再生可能エネルギーの普及を進めるため、CO₂見える化を推進するなど、市民や事業者が環境行動を実践するまちづくりを推進するほか、市有施設への再生可能エネルギー・省エネルギー機器の積極的導入を進める。また、市民・事業者・行政が一体となって、ごみの発生抑制、再利用、リサイクルの取り組みを推進するとともに、生ごみ資源化など重点化した取り組みを行う。</p>			<p>えがお指標</p> <p>61 環境配慮活動を実践している人の割合 《現状値》49%(H22) ⇒ 《目標値》70%(H26)</p> <p>62 生ごみ減量・リサイクルに取り組んでいる世帯の割合 《現状値》62%(H21) ⇒ 《目標値》70%(H26)</p> <p>66 札幌市が処理するごみのリサイクル率 《現状値》27.6%(H22) ⇒ 《目標値》30%(H26)</p>

4-1-3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進

①ごみの減量やリサイクルの推進

想定される論点	<ul style="list-style-type: none"> ◆ごみ減量の取組に向けた市民への普及啓発の進め方 ◆リサイクル率と1人1日あたりの廃棄ごみ量の削減に向けた取組
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆「廃棄物減量等推進審議会」にて審議中(No.1) ◆H22年度市民評価対象事業(No.2.3.5) ◆H24年度で事業終了(No.10)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
1	一般廃棄物処理基本計画改定費	環)環境事業部	一般廃棄物処理基本計画の改定の方針について審議する廃棄物減量等推進審議会の開催・運営。	予9,300⇒決7,713 (一般廃棄物処理基本計画改定支援業務委託料6,752)
2	普及啓発費	環)環境事業部	家庭系ごみの減量・リサイクルの推進に関する普及啓発事業。	予10,119⇒決6,527 (啓発品592、生ごみ堆肥化ダンボール483)
3	リサイクルプラザ・リユースプラザ運営管理費	環)環境事業部	家庭から排出されるごみの抑制方法について啓蒙を図る施設の運営を行う。	予60,985⇒決59,583(リサイクルプラザ寒工房及びリユースプラザ運営24,056、リサイクルプラザ運営20,400)
4	資源回収実施団体奨励金	環)環境事業部	住民団体及び回収業者が行う資源回収に対して、回収量に応じ奨励金を交付する。	予248,225⇒決236,236 (奨励金 233,353)
5	リサイクル事業推進費	環)環境事業部	さっぽろスリムネットにおけるごみ減量実践活動への参加及び支援や、市民の自主的なごみ減量への取組を促す事業の実施。	予10,397⇒決8,676 (ごみ減量実践活動ネットワーク3,787、生ごみ減量キャンペーン3,498)
6	定山溪地区生ごみ堆肥化推進事業	環)環境事業部	定山溪地域から排出されるバイオマスの減量・資源化の推進と、これを通じた特色ある地域振興の実現を図る。	予950⇒決49 (説明板49)
7	生ごみ資源化システム実証試験費	環)環境事業部	南区内の一部の大規模集合住宅を対象とした生ごみ分別収集・資源化の実証実験を行う。	予5,600⇒決5,380 (生ごみ資源化システム実証実験調査業務委託料3,675)
8	家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業	環)環境事業部	各家庭における生ごみの減量・資源化を支援することで、家庭から排出される生ごみの減量を目指す。	予27,400⇒決16,094 (生ごみ相談窓口、堆肥化セミナー委託7,980、電動生ごみ処理機助成4,617)
9	蛍光管拠点回収・リサイクル事業費	環)環境事業部	家庭系蛍光管の回収及びリサイクルに係る業務の委託。	予28,390⇒決26,310(使用済み蛍光管等処理処分業務11,736、使用済み蛍光管等運搬業務5,566)
10	生ごみリサイクル・パートナーシップ事業費	環)環境事業部	参加世帯より集めた生ごみを市が回収・資源化を行う。	予3,800⇒決3,465 (生ごみ収集・運搬業務3,123)
11	環境調和型農業推進事業費	経)農政部	環境に配慮する農業を推進するため、落ち葉の堆肥化、有機物の投入による土壌の改善、環境に配慮する農家への補助に取り組む。	予1,268⇒決1,070 (落ち葉堆積場所の単管フェンス設置462)

②家庭系ごみの収集とステーション管理支援

想定される論点	<ul style="list-style-type: none"> ◆資源物の分別協力率のさらなる向上(容器プラスチック、雑がみなど) ◆より効率的な収集体制の検討
留意事項	◆H24年度で事業終了(No.21)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
12	家庭ごみ処理手数料管理費	環)環境事業部	指定袋の製造・保管配送、家庭ごみ処理手数料収納事務及び各種減免制度への対応を行う。	予552,644⇒決519,800 (指定袋製造264,518)
13	家庭ごみ収集事業費	環)環境事業部	家庭から排出される「燃やせるごみ」を収集・運搬するための委託経費。	予863,449⇒決876,749 (燃やせるごみ収集運搬委託料625,257)
14	燃やせないごみ収集費	環)環境事業部	家庭から排出される「燃やせないごみ」を収集・運搬するための委託経費。	予239,647⇒決244,640 (燃やせないごみ収集運搬委託料 244,640)
15	びん・缶・ペットボトル収集費	環)環境事業部	家庭から排出される「びん・缶・ペットボトル」を資源物として収集・運搬するための委託経費。	予587,544⇒決583,022 (びん・缶ペットボトル収集運搬委託料 583,022)
16	プラスチック収集費	環)環境事業部	家庭から排出される「容器包装プラスチック」を資源物として収集・運搬するための委託経費。	予688,262⇒決688,900 (プラスチック収集運搬委託料688,900)
17	雑がみ収集費	環)環境事業部	家庭から排出される「雑がみ」を資源物として収集・運搬するための委託経費。	予452,340⇒決407,451 (雑がみ収集運搬委託料407,451)
18	枝・葉・草収集費	環)環境事業部	家庭から排出される「枝・葉・草」を資源物として収集・運搬するための委託経費。	予166,747⇒決166,046 (枝・葉・草収集運搬委託料166,046)
19	大型ごみ収集費	環)環境事業部	家庭から排出される「大型ごみ」の電話受付、収集・運搬業務等の委託経費。	予321,326⇒決303,202 (大型ごみ収集運搬委託料170,585)
20	地域清掃ごみ収集費	環)環境事業部	町内清掃ごみ及び不法投棄ごみ等を収集・運搬するための委託経費。	予3,748⇒決3,232 (地域清掃ごみ収集運搬委託料3,232)
21	ごみ運搬用管路二次収集費	環)環境事業部	北区あいの里団地の空気輸送システムで集められたごみを輸送するための委託経費。	予1,560⇒決972 (管路ごみ二次輸送委託料972)
22	動物死体処理費	環)環境事業部	道路や空き地などに遺棄された、所有者の判明しない動物の死体の収集及び焼却処理経費。	予25,407⇒決23,173 (動物死体焼却手数料 12,830)
23	ごみステーション管理支援事業費	環)環境事業部	市内約40,000箇所のごみステーションの管理を支援するための経費。	予50,000⇒決69,913 (車両リース料 14,495、車両燃料費 10,071)
24	ごみステーション管理器材等助成事業費	環)環境事業部	ごみステーション管理器材の購入助成及び敷地内箱型ごみステーション設置費の助成。	予42,719⇒決26,631 (管理器材購入助成 19,241、箱型ST設置助成 7,390)
25	クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会補助金	環)環境事業部	クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会の活動に対する助成金。	予5,810⇒決5,810 (各区クリーンさっぽろ衛生推進協議会助成金 5,750)
26	清掃車両等購入費	環)環境事業部	ごみ収集車両等の計画的に更新をする。	予5,000⇒決4,146 (美化パトロール車購入費4,146)

③ 事業系廃棄物等の処理

想定される論点

◆事業系廃棄物の減量の促進策

留意事項

なし

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
27	リサイクル団地管理費	環)環境事業部	リサイクル団地の管理を適正に行うことを目的とする。	予23,616⇒決23,101 (管理運営業務委託費21,000)
28	不法投棄防止事業費	環)環境事業部	不法投棄対策に係る総括調整等。	予46,577⇒決41,123 (非常勤職員報酬不法投棄監視指導員10,163 環境保全パトロール業務6,604)
29	特別管理産業廃棄物適正処理監視強化対策事業費	環)環境事業部	PCB保有事業者の把握(台帳管理)及び適正保管についての指導、感染性廃棄物、アスベスト等の排出事業者の指導。	予6,131⇒決6,018 (非常勤職員報酬 特定廃棄物調査員 5,205)
30	商店街等資源ごみ回収支援事業	環)環境事業部	市内事業者のごみ減量・分別・リサイクルの自主的な取組を推進する。	予2,200⇒決656 (回収ボックス購入補助561)
31	ポイ捨て等防止啓発・指導事業費	環)環境事業部	「札幌市たばこの吸い殻及び空き缶等の散乱の防止等に関する条例」の啓発・指導業務。	予13,532⇒決12,455 (非常勤職員報酬 散乱等防止指導員 7,409)
32	合併処理浄化槽設置費補助金	環)環境事業部	合併処理浄化槽の設置を促進し、市内の水環境の保全を図る。	予21,216⇒決3,670 (合併処理浄化槽設置補助金3,670)

④ 処理施設の運営等

想定される論点

◆将来を見据えた持続可能な整備のあり方

留意事項

◆平成24年度で事業終了(No.33)

(単位:千円)

No	事業名	担当部	事業概要	H24予算⇒決算 ()内は主な支出内容
33	ごみ運搬用管路施設運営管理費	環)環境事業部	北区あいの里地区の一部区域で実施している廃棄物空気輸送施設の運営管理。	予23,799⇒決18,456 (施設の維持管理に係る業務9,505)
34	埋立処理場運営管理費	環)環境事業部	燃やせないごみ、焼却灰等の埋立処理及び排水処理施設の維持管理等。	予447,374⇒決419,830 (廃棄物埋立費用(山本)38,028、廃棄物埋立費用(山口)39,985)
35	発寒清掃工場運営管理費	環)環境事業部	可燃ごみの焼却処理及び施設の機能を維持するための定期整備等の維持管理等。	予502,623⇒決465,344 (焼却炉定期整備業務(本体)68,565、計装システム保守業務25,200)
36	駒岡清掃工場運営管理費	環)環境事業部	可燃ごみの焼却処理及び施設の機能を維持するための定期整備等の維持管理等。	予531,294⇒決516,997 (定期整備費125,305、中間整備費38,262)
37	白石清掃工場運営管理費	環)環境事業部	可燃ごみの焼却処理、及び発生する焼却灰の溶融、並びに施設の機能を維持するための定期整備等の維持管理等。	予1,164,584⇒決1,149,624 (灰溶融施設運転管理等 202,125、中間整備業務(本体設備)71,400)
38	篠路破碎工場等付帯設備維持管理費	環)環境事業部	大型ごみ及び一部もやせないごみの破碎処理、並びに施設の機能を維持するための定期整備等の維持管理。	予405,090⇒決374,993 (破碎工場運転管理業務107,978、付帯施設等管理業務43,785)
39	駒岡破碎工場運営管理費	環)環境事業部	大型ごみ及び一部もやせないごみの破碎処理、並びに施設の機能を維持するための定期整備等の実施等維持管理。	予149,258⇒決168,672 (破碎工場設備等運転業務91,091、定期整備業務29,400)
40	発寒破碎工場運営管理費	環)環境事業部	大型ごみ及び一部もやせないごみの破碎処理、並びに施設の機能を維持するための定期整備等の維持管理。	予245,215⇒決226,563 (破碎工場設備等運転業務104,952、定期整備31,080)
41	ごみ資源化工場運営管理費	環)環境事業部	事業系の木くず・紙くず等を受入れ、固形燃料を生産しているごみ資源化工場の運営管理を行う。	予483,113⇒決451,192 (施設の維持管理に係る業務:394,422)
42	資源物リサイクル事業費	環)環境事業部	びん・缶・ペットボトルの選別業務、びん及びプラスチック製容器包装の市町村負担分の再商品化業務の委託。	予1,025,236⇒決989,242 (びん・缶・ペットボトル選別業務968,100)
43	プラスチック選別施設運営管理費	環)環境事業部	「容器包装プラスチック」を、国が定める基準に適合させるため、選別・梱包するプラスチック選別センターの運営管理を行う。	予250,027⇒決259,915 (施設の維持管理に係る業務:215,509)
44	雑がみ選別施設運営管理費	環)環境事業部	「雑がみ」から、再生可能な紙資源を選別・梱包する雑がみ選別センターの運営管理を行う。	予215,075⇒決200,957 (施設の維持管理に係る業務:175,390)
45	枝・葉・草リサイクル事業費	環)環境事業部	5月から12月中旬までの間に資源物として分別収集した「枝・葉・草」を堆肥化し、有効利用を図る事業。	予201,684⇒決167,568 (資源化業務:61,950)
46	雑がみリサイクル事業費	環)環境事業部	資源物として収集した「雑がみ」を、既設の民間古紙選別施設で製紙原料などに選別を行う。	予172,800⇒決172,851 (雑がみ再資源化業務172,851)
47	仮称)北部事業予定地用地取得費	環)環境事業部	燃やせないごみや焼却灰等の一般廃棄物の最終処分場用地の取得と、環境影響評価手続きを行う。	予16,637⇒決10,586 (環境影響評価準備書作成業務9,450)
48	山本処理場用地取得費(東米里西)	環)環境事業部	燃やせるごみ、焼却灰等の一般廃棄物最終処分場用地の取得。	予300,000⇒決300,300 (取得した土地の土地開発基金からの買戻し)
49	山本処理場山本東地区造成費	環)環境事業部	現在埋立を行っている山本東地区において、埋立ブロック拡張に向けた基盤整備等(載荷盛土等)を行う。	予398,000⇒決337,274 (山本東地区Eブロック載荷盛土工事206,728)
50	東米里西処理場造成費	環)環境事業部	埋立ブロック造成の準備として必要な、基盤整備等(載荷盛土等)の設計等を行う。	予8,000⇒決3,150 (載荷盛土実施設計業務1,995)
51	焼却灰リサイクル事業費	環)環境事業部	最終処分場の延命化及び循環型社会の構築を図るため、焼却灰のセメント化リサイクルを推進する。	予29,000⇒決28,871 (ごみ焼却灰セメント資源化調査業務23,170)
52	し尿管理費	環)環境事業部	くみ取りしている一般し尿の収集運搬と、収集したし尿の手数料を収納する事業。	予105,340⇒決106,130 (し尿収集業務102,678)
53	クリーンセンター運営管理費	環)環境事業部	収集したし尿を前処理後、手稲水再生プラザに圧送する施設の運営管理。	予125,643⇒決118,436 (上下水道料 78,807)
54	資源リサイクル施設整備事業	経)中央卸売市場	札幌市中央卸売市場内に資源リサイクル施設を設置し、野菜・果物の生ごみの処理を行うことで、場外への排出量を抑制するとともに、処理費用の削減を図る。	予387,000⇒決430,067 (施設プラント製造210,000)